



上川管内版

家庭教育サポート企業通信

230 者(R5. 11 月現在)

令和5年(2023年)12月 第13号

認定 NPO 法人どんころ野外学校の取組

10月3日(火)に、南富良野町立南富良野中学校で「ふるさと教育・観光教育等推進事業」の一環として総合的な学習の時間でふるさと学習を実施しました。「南富良野の魅力と可能性～私が語る南富良野～」と題して、認定 NPO 法人どんころ野外学校の新野 和也(にいのかずや)氏が全校生徒を対象に講話を行いました。生徒たちは、南富良野町の良さについての説明を聞き、あらためて自分たちの町について考える機会となりました。

本号では、「認定 NPO 法人どんころ野外学校」と「新野さんの思い」について紹介します。



【新野さんの講話の中から】

- 南富良野町では、自然を利用した様々なスポーツやアクティビティを小・中学校、高校の時に体験できる。
(例) カヌー、カヤック、山登り、スキー、カーリングなど
- 高校では、カヌー部とカーリング部があり、日本代表選手になった卒業生も多にいる。
- インターネット上での写真や紹介文からは味わうことができないものこそが「魅力」になる。
- 有名な遊戯施設等はお金をかければどこにでも作ることができるが、南富良野町の自然環境は、お金をかけても作れるものではない。

【NPO 法人どんころ野外学校について】(自然体験活動指導者養成を理念とし、1989年に設立。)

★主な仕事内容(体験活動)

- ・夏:カヌー、ラフティング、マウンテンバイク、トレッキング、登山 ・冬:スノーシューツアー、カーリング
- ・通年:子どもたち向けの自然体験プログラム、救急法・急流救助講習会
- ・設立以降、たくさんの方々に南富良野町だけではなく、近隣の自然も楽しんでもらっている。
- ・どんころ野外学校でガイドをしていた方々が、全国様々な場所でガイドとして活躍している。
- ・「お客様を楽しませる」だけではなく、「安全に楽しんでいただく」ことがガイドをする上で最重要なため、救急法や急流救助法を学び、普及啓蒙活動も実施している。

★新野さんがガイドを始めたきっかけについて

- ・はじめは自分が楽しむことだけだったが、次第に「この楽しさを多くの人に伝えたい!」と思ったこと。

★新野さんの思いや願いについて

- ・野外で遊ぶことは非常にスリリングで楽しいのだが、自分たちが遊ぼうとしている場所、活動内容、使用物品等の危険性をあらかじめ予測し、対応策を準備することで、今よりもっとレベルの高い面白い活動ができるようになる。そのお手伝いをしたいという思いでガイドをしている。
- ・将来、南富良野町を出て行ったときに、違う土地で地元の良さを話せる人を育てたい。



北海道
教育委員会

【連絡先・担当】

北海道教育庁上川教育局社会教育指導班 田阪、石川
〒079-8612 旭川市永山6条19丁目1番1号
TEL 0166-46-4953(直通) FAX 0166-46-5242
E-mail ishikawa.kiwamu@pref.hokkaido.lg.jp

上川管内版家庭教育
サポート企業通信

